授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	01
授業科目	総合演習Ⅱ（漢字）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	検定試験に合格するための基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	検定試験に合格するための基礎知識を習得
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1　漢字３級日々プリント1～5 2　漢字３級日々プリント6～10 3　漢字３級日々プリント11～15 4　漢字３級日々プリント16～20 5　漢字３級日々プリント21～25 6　漢字３級日々プリント26～30 7　漢字３級日々プリント31～35 8　漢字３級日々プリント36～40 9　漢字３級日々プリント41～45 10　漢字３級確認テスト①～③ 11　漢字３級確認テスト④～⑦ 12　漢字３級確認テスト⑧～⑪ 13　漢字３級項目別問題① 14　漢字３級項目別問題② 15　漢字３級項目別問題③ 16　漢字３級直前模試１ 17　漢字３級直前模試２ 18　漢字３級直前模試３ 19　漢字３級直前模試４ 20　漢字３級直前模試５
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	02
授業科目	総合演習Ⅲ（計算技能）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	電卓を使用した計算技能に関する学習
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	電卓検定に合格できる技能の取得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 電卓の基礎知識 2 キータッチの練習① 3 キータッチの練習② 4 キータッチの練習③ 5 加減算演習① 6 加減算演習② 7 加減算演習③ 8 加減算演習④ 9 加減算演習⑤ 10 乗除算演習① 11 乗除算演習② 12 乗除算演習③ 13 乗除算演習④ 14 乗除算演習⑤ 15 伝票算演習① 16 伝票算演習② 17 伝票算演習③ 18 伝票算演習④ 19 伝票算演習⑤ 20 検定問題演習① 21 検定問題演習② 22 検定問題演習③ 23 検定問題演習④ 24 検定問題演習⑤ 25 検定問題演習⑥ 26 検定問題演習⑦ 27 検定問題演習⑧ 28 検定問題演習⑨ 29 検定問題演習⑩ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	03
授業科目	総合演習Ⅳ（ビジネス行動論）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	就職活動の心構え・準備内容を理解する
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション
達成目標	就職活動対する意識付け及び実践的な演習により、活動の準備を万全に行う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　就職の心構え 2　職業理解 3　自己分析① 4　自己分析② 5　自己分析③ 6　自己分析④ 7　自己分析⑤ 8　自己ＰＲ① 9　自己ＰＲ② 10　志望動機 11　作文・小論文 12　履歴書作成① 13　履歴書作成② 14　一般常識 15　適性検査 16　質疑応答① 17　質疑応答② 18　面接試験 19　面接試験演習① 20　面接試験演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	04
授業科目	総合演習Ｘ（ビジネス文書実務）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	就職活動における自己理解及び履歴書の作成
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	就職活動で使用する履歴書完成
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　就職の心構え 2　就職スケジュール 3　自己ＰＲ、自己分析 4　キャリア・プラン作成補助シート作成（高校時代までの振り返り） 5　キャリア・プラン作成補助シート作成（専門学校時代の振り返り） 6　キャリア・プラン作成補助シート作成（周りから見た自分の印象） 7　キャリア・プラン作成補助シート作成（自分の強みを活かせた経験） 8　キャリア・プラン作成補助シート作成（自己ＰＲの作成） 9　キャリア・プラン作成補助シート作成（口頭で簡潔に話す練習） 10　キャリア・プラン作成補助シート作成（社会人基礎力の評価） 11　応募書類の準備 12　履歴書の具体的な記載内容（氏名～学歴まで） 13　履歴書の具体的な記載内容（資格、趣味、特技） 14　履歴書の具体的な記載内容（自己ＰＲ） 15　履歴書の具体的な記載内容（履歴書完成）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	05
授業科目	総合演習ＸＩ（官庁・企業研究）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	就職活動における職種理解・業界理解・企業研究に関する学習
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	業界研究・職種研究・病院研究ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 職種研究① 2 職種研究② 3 職種研究③ 4 職種研究④ 5 業界研究① 6 業界研究② 7 業界研究③ 8 業界研究④ 9 病院研究① 10 病院研究② 11 病院研究③ 12 病院研究④ 13 求人票の見方 14 総合実践① 15 総合実践② 16 総合実践③ 17 総合実践④ 18 総合実践⑤ 19 総合実践⑥ 20 総合実践⑦
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	06
授業科目	総合演習ＸⅢ（特別活動）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	イベントを通じて周りとの協調性を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得
達成目標	イベント活動におけるコミュニケーション力向上
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1　スポーツフェスティバル　体育館練習 2　スポーツフェスティバル　体育館練習 3　スポーツフェスティバル　体育館練習 4　スポーツフェスティバル　体育館練習 5　スポーツフェスティバル　体育館練習 6　スポーツフェスティバル　体育館練習 7　スポーツフェスティバル　体育館練習 8　スポーツフェスティバル　本番 9　スポーツフェスティバル　本番 10　スポーツフェスティバル　本番
成績評価方法 (試験実施方法)	出席点100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	07
授業科目	適性検査演習
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	就職試験の適性検査に合格するための基礎知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	就職試験の適性検査に合格するための基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 国語（語意） 2 国語（文法） 3 国語（長文読解） 4 国語（文学史） 5 数学（数の計算・式の計算） 6 数学（方程式・不等式・関数とグラフ） 7 数学（整数値問題・確率） 8 数学（図形・文章題） 9 社会（地理・政治） 10 社会（経済） 11 社会（日本史・世界史） 12 英語（基本単語） 13 英語（基本熟語） 14 英語（基本文法） 15 言語（基礎）① 16 言語（基礎）② 17 言語（基礎）③ 18 非言語（基礎）① 19 非言語（基礎）② 20 非言語（基礎）③
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	08
授業科目	一般教養
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名① 2 訓読み・送り仮名② 3 熟語① 4 熟語② 5 熟語③ 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正① 8 誤字訂正② 9 類義語 10 反対語 11 漢字の意味・使い方① 12 漢字の意味・使い方② 13 項目別模擬試験① 14 項目別模擬試験② 15 項目別模擬試験③ 16 直前模擬試験① 17 直前模擬試験② 18 直前模擬試験③ 19 直前模擬試験④ 20 直前模擬試験⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	09
授業科目	医療請求事務Ⅰ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療録から明細書を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	診療報酬における請求事務（外来）の基礎を理解する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 医療保険制度、医療保険の給付 2 医療事務の仕事、カルテ・レセプトの上書き 3 初診料、初診料レセプト記載法 4 再診料、再診料レセプト記載法 5 医学管理等、医学管理等レセプト記載法 6 投薬料① 7 投薬料②、投薬料レセプト記載法 8 注射料、注射料レセプト記載法 9 処置料、処置料レセプト記載法 10 手術料① 11 手術料②、手術料レセプト記載法 12 検査料① 13 検査料② 14 検査料③、検査料レセプト記載法 15 画像診断料① 16 画像診断料②、画像診断料レセプト記載法 17 処方せん料、処方せん料レセプト記載法 18 レセプト項目別問題① 19 レセプト項目別問題② 20 レセプト項目別問題③ 21 レセプト基礎総合問題① 22 レセプト基礎総合問題② 23 レセプト基礎総合問題③ 24 レセプト基礎総合問題④ 25 レセプト基礎総合問題⑤ 26 レセプト応用問題① 27 レセプト応用問題② 28 レセプト応用問題③ 29 レセプト応用問題④ 30 レセプト応用問題⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	10
授業科目	医療請求事務Ⅱ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療録から明細書を作成するための基礎的な知識を図る
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	診療報酬における請求事務（入院）の基礎を理解する。
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 初・再診料等の復習 2 入院料、入院料レセプト記載法 3 入院基本料加算、入院時食事療養費、レセプト記載法 4 投薬料、注射料、レセプト記載法 5 処置料、処置料、レセプト記載法 6 手術料、手術料、レセプト記載法 7 麻酔料、神経ブロック料 8 麻酔料、神経ブロック料レセプト記載法 9 検査料① 10 検査料② 11 検査料レセプト記載法 12 画像診断料、画像診断料レセプト記載法 13 医学管理等、医学管理等レセプト記載法 14 ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料、精神科専門療法料、放射線治療、処方箋料レセプト記載法 15 公費負担医療制度 16 学科問題対策① 17 学科問題対策② 18 レセプト項目別問題① 19 レセプト項目別問題② 20 レセプト項目別問題③ 21 レセプト基礎総合問題① 22 レセプト基礎総合問題② 23 レセプト基礎総合問題③ 24 レセプト基礎総合問題④ 25 レセプト基礎総合問題⑤ 26 レセプト応用問題① 27 レセプト応用問題② 28 レセプト応用問題③ 29 レセプト応用問題④ 30 レセプト応用問題⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	11
授業科目	医療秘書
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	医療秘書における基礎的な知識を理解する
教科書	医療秘書（株式会社メディカルエデュケーション）
特記	
授業計画	1　日本の医療制度と特徴 2　病院の組織と運営 3　医療秘書の仕事と役割 4　求められる人物像 5　医療サービスと接遇 6　患者応対の基本 7　患者応対の応用 8　敬語について 9　ビジネス文書と文書作成 10　院外文書の作成 11　院内文書の作成 12　総合演習 13　基礎答案練習問題 14　直前答案練習問題 15　最終確認問題
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	12
授業科目	医療秘書Ⅱ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療人として必要な知識を身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	医療秘書における基礎的な知識を理解する
教科書	医療秘書（株式会社メディカルエデュケーション）
特記	
授業計画	1　医療サービスと患者接遇① 2　医療サービスと患者接遇② 3　医療秘書の仕事と役割 4　ビジネス文書 5　組織で働くということ 6　患者接遇とコミュニケーション 7　スタッフ間のコミュニケーションづくり 8　職場のルールとマナー 9　個人情報保護法 10　尊敬語と謙譲語 11　敬語と接遇 12　総合演習 13　基礎答案練習問題 14　直前答案練習問題 15　最終確認問題
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	13
授業科目	医療関連法規Ⅰ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療法、各種保険法の基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	医療関連法規における基礎的な知識を理解する
教科書	医療関連法規第2版（建帛社）
特記	
授業計画	1　健康保険法 2　保険の種類 3　療養の給付および入院食事療養費など 4　保険給付 5　日雇特例被保険者制度 6　船員保険法 7　各種共済組合法 8　国民健康保険法 9　高額療養費支給制度 10　総合演習 11　基礎答案練習問題① 12　基礎答案練習問題② 13　直前答案練習問題① 14　直前答案練習問題② 15　最終確認問題
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	14
授業科目	医療関連法規Ⅱ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	医療法、各種保険法の基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	医療関連法規における基礎的な知識を理解する
教科書	医療関連法規第2版（建帛社）
特記	
授業計画	1 医療保険制度 2 医療施設関連法規 3 医療従事者関係各法 4 復習 5 労災保険制度 6 年金・自動車損害賠償責任保険法 7 後期高齢者医療制度 8 介護保険制度 9 公費負担医療制度 10 総合演習 11 基礎答案練習問題① 12 基礎答案練習問題② 13 直前答案練習問題① 14 直前答案練習問題② 15 最終確認問題
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	15
授業科目	医学基礎知識Ⅰ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	基礎的な体の構造、疾病の知識を身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	基礎的な医学知識について理解する
教科書	ＤＭＴ Disease & Medicinal therapy（株式会社 薬ゼミ情報教育センター）
特記	
授業計画	1 脳の仕組みと働き 2 脳の疾患と治療 3 眼の仕組みと臨床検査 4 眼科の疾病と治療 5 神経系の仕組みと働き 6 神経科領域の疾病と治療 7 耳鼻咽喉科領域の仕組み 8 耳鼻咽喉科の疾病と治療 9 循環器系の仕組みと働き 10 循環器系の疾病と治療 11 皮膚の仕組みと臨床検査 12 皮膚の疾病と治療 13 基礎答案練習問題 14 直前答案練習問題 15 最終確認問題
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	16
授業科目	医学基礎知識Ⅱ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	基礎的な体の構造、疾病の知識を身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	基礎的な医学知識について理解する
教科書	ＤＭＴ Disease & Medicinal therapy（株式会社 薬ゼミ情報教育センター）
特記	
授業計画	1 呼吸器系の仕組みと働き 2 呼吸器系の疾病と治療 3 消化器系の仕組みと働き① 4 消化器系の仕組みと働き② 5 消化器系の疾病と治療① 6 消化器系の疾病と治療② 7 骨格・筋系の仕組みと働き 8 骨格・筋系の疾病と治療 9 代謝・内分泌系の仕組みと働き 10 代謝・内分泌系の疾病と治療 11 体液・血液系の仕組みと働き 12 体液・血液系の疾病と治療 13 基礎答案練習問題 14 直前答案練習問題 15 最終確認問題
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	17
授業科目	病院管理論Ⅰ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	病院の各部門の役割を理解するために基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	病院のマネジメントにおける基礎的な知識を理解する
教科書	病院のマネジメント（建帛社）
特記	
授業計画	1 病院の目的と機能 2 診療部門 3 看護部門 4 副診療技術部門 5 薬剤部門 6 栄養・給食部門 7 臨床試験センター 8 人間関係のマネジメント 9 事務部門 10 総合演習 11 基礎答案練習問題① 12 基礎答案練習問題② 13 直前答案練習問題① 14 直前答案練習問題② 15 最終確認問題
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	18
授業科目	病院実習Ⅰ
実務家教員授業	授業担当者：各病院における実習指導者
	実務経験及び授業との関連性：患者及び医療スタッフとの接触を通じた医療現場の実態を体験する実践的な教育により、医療事務員の基本的態度や応対に必要な基本的技術を身につけさせる。 実務経験：医療機関などでの実務授業および実習担当者の臨床経験
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	病院にて医療事務員として必要な基礎知識を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得
達成目標	病院内で行う医療事務の職業内容を理解する
教科書	
特記	
授業計画	1 現場実習（患者案内）① 2 現場実習（患者案内）② 3 現場実習（患者案内）③ 4 現場実習（患者案内）④ 5 現場実習（初診受付）① 6 現場実習（初診受付）② 7 現場実習（初診受付）③ 8 現場実習（初診受付）④ 9 現場実習（再診受付）① 10 現場実習（再診受付）② 11 現場実習（再診受付）③ 12 現場実習（再診受付）④ 13 現場実習（会計受付）① 14 現場実習（会計受付）② 15 現場実習（会計受付）③ 16 現場実習（会計受付）④ 17 現場実習（入退院受付）① 18 現場実習（入退院受付）② 19 現場実習（入退院受付）③ 20 現場実習（入退院受付）④ 21 現場実習（総合受付）① 22 現場実習（総合受付）② 23 現場実習（総合受付）③ 24 現場実習（総合受付）④ 25 現場実習（外来クラーク）① 26 現場実習（外来クラーク）② 27 現場実習（外来クラーク）③ 28 現場実習（外来クラーク）④ 29 現場実習（病棟クラーク）① 30 現場実習（病棟クラーク）② 31 現場実習（病棟クラーク）③ 32 現場実習（病棟クラーク）④ 33 現場実習（診療情報管理室）① 34 現場実習（診療情報管理室）② 35 現場実習（診療情報管理室）③ 36 現場実習（診療情報管理室）④ 37 現場実習（看護助手）① 38 現場実習（看護助手）② 39 現場実習（看護助手）③ 40 現場実習（看護助手）④
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	19
授業科目	薬局実習Ⅰ
実務家教員授業	授業担当者：各薬局における実習指導者
	実務経験及び授業との関連性：患者及びスタッフとの接触を通じた現場の実態を体験する実践的な教育により、薬局事務員の基本的態度や応対に必要な基本的技術を身につけさせる。 実務経験：薬局・薬店での実務授業および実習担当者の実務経験
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	薬局事務員として必要な基礎知識を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得
達成目標	薬局事務の職業内容を理解する
教科書	
特記	
授業計画	1 現場実習（患者案内）① 2 現場実習（患者案内）② 3 現場実習（患者案内）③ 4 現場実習（患者案内）④ 5 現場実習（患者案内）⑤ 6 現場実習（患者案内）⑥ 7 現場実習（患者案内）⑦ 8 現場実習（患者案内）⑧ 9 現場実習（患者案内）⑨ 10 現場実習（患者案内）⑩ 11 現場実習（初診受付）① 12 現場実習（初診受付）② 13 現場実習（初診受付）③ 14 現場実習（初診受付）④ 15 現場実習（初診受付）⑤ 16 現場実習（初診受付）⑥ 17 現場実習（初診受付）⑦ 18 現場実習（初診受付）⑧ 19 現場実習（初診受付）⑨ 20 現場実習（初診受付）⑩ 21 現場実習（再診受付）① 22 現場実習（再診受付）② 23 現場実習（再診受付）③ 24 現場実習（再診受付）④ 25 現場実習（再診受付）⑤ 26 現場実習（再診受付）⑥ 27 現場実習（再診受付）⑦ 28 現場実習（再診受付）⑧ 29 現場実習（再診受付）⑨ 30 現場実習（再診受付）⑩ 31 現場実習（会計受付）① 32 現場実習（会計受付）② 33 現場実習（会計受付）③ 34 現場実習（会計受付）④ 35 現場実習（会計受付）⑤ 36 現場実習（会計受付）⑥ 37 現場実習（会計受付）⑦ 38 現場実習（会計受付）⑧ 39 現場実習（会計受付）⑨ 40 現場実習（会計受付）⑩
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	20
授業科目	患者接遇概論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	患者接遇に必要な知識・スキルを身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	患者応対に必要な知識を学習し、対応できるようにする
教科書	患者接遇概論パーフェクト・レッスン（医学通信社）
特記	
授業計画	1 贈答のマナー① 2 贈答のマナー② 3 名刺の受け渡し① 4 名刺の受け渡し② 5 指示アドバスを受ける① 6 指示アドバスを受ける② 7 院内のコミュニケーション方法① 8 院内のコミュニケーション方法② 9 電話対応① 10 電話対応② 11 確認テスト（電話）① 12 確認テスト（電話）② 13 患者気質別の対応方法① 14 患者気質別の対応方法② 15 患者家族への対応① 16 患者家族への対応② 17 入院患者への対応① 18 入院患者への対応② 19 外来患者・救急患者への対応① 20 外来患者・救急患者への対応② 21 高齢受給者証・後期高齢者医療① 22 高齢受給者証・後期高齢者医療② 23 小児医療証① 24 小児医療証② 25 タイプ別　初診ロープレイ① 26 タイプ別　初診ロープレイ② 27 タイプ別　再診ロープレイ① 28 タイプ別　再診ロープレイ② 29 タイプ別　初診・再診　効果測定① 30 タイプ別　初診・再診　効果測定②
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	21
授業科目	パソコン実習Ⅰ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	Excel・Wordの操作方法を身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	基本的なExcel・Wordの操作ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 Excel（ワークシートやブックの作成と管理①） 2 Excel（ワークシートやブックの作成と管理②） 3 Excel（ワークシートやブックの作成と管理③） 4 Excel（セルやセル範囲のデータ管理①） 5 Excel（セルやセル範囲のデータ管理②） 6 Excel（セルやセル範囲のデータ管理③） 7 Excel（テーブルの作成①） 8 Excel（テーブルの作成②） 9 Excel（テーブルの作成③） 10 Excel（数式や関数を使用した演算の実行①） 11 Excel（数式や関数を使用した演算の実行②） 12 Excel（数式や関数を使用した演算の実行③） 13 Excel（グラフやオブジェクトの作成①） 14 Excel（グラフやオブジェクトの作成②） 15 Excel（グラフやオブジェクトの作成②） 16 Word（文書の作成と管理①） 17 Word（文書の作成と管理②） 18 Word（文書の作成と管理③） 19 Word（文字・段落・セクションの書式設定①） 20 Word（文字・段落・セクションの書式設定②） 21 Word（文字・段落・セクションの書式設定③） 22 Word（表やリストの作成①） 23 Word（表やリストの作成②） 24 Word（表やリストの作成③） 25 Word（参考資料の作成と管理①） 26 Word（参考資料の作成と管理②） 27 Word（参考資料の作成と管理③） 28 Word（グラフィック要素の挿入と書式設定①） 29 Word（グラフィック要素の挿入と書式設定②） 30 Word（グラフィック要素の挿入と書式設定③）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	22
授業科目	医療関連法規
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	医療秘書における基礎的な知識を理解する
教科書	医療関連法規（建帛社）
特記	
授業計画	1 健康保険法① 2 健康保険法② 3 健康保険法③ 4 保険の種類① 5 保険の種類② 6 保険の種類③ 7 療養の給付および入院食事療養費など① 8 療養の給付および入院食事療養費など② 9 療養の給付および入院食事療養費など③ 10 保険給付① 11 保険給付② 12 保険給付③ 13 日雇特例被保険者制度① 14 日雇特例被保険者制度② 15 日雇特例被保険者制度③ 16 船員保険法① 17 船員保険法② 18 船員保険法③ 19 各種共済組合法① 20 各種共済組合法② 21 各種共済組合法③ 22 国民健康保険法① 23 国民健康保険法② 24 国民健康保険法③ 25 高額療養費支給制度① 26 高額療養費支給制度② 27 高額療養費支給制度③ 28 復習① 29 復習② 30 復習③
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	23
授業科目	診療報酬請求事務
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための応用的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	診療報酬における請求事務の応用的な内容を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1　個別対策１ 2　個別対策２ 3　個別対策３ 4　個別対策４ 5　個別対策５ 6　個別対策６ 7　個別対策７ 8　個別対策８ 9　個別対策９ 10　個別対策１０ 11　個別対策１１ 12　個別対策１２ 13　個別対策１３ 14　個別対策１４ 15　個別対策１５ 16　個別対策１６ 17　個別対策１７ 18　個別対策１８ 19　個別対策１９ 20　個別対策２０ 21　個別対策２１ 22　個別対策２２ 23　個別対策２３ 24　個別対策２４ 25　個別対策２５ 26　個別対策２６ 27　個別対策２７ 28　個別対策２８ 29　個別対策２９ 30　個別対策３０
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	24
授業科目	医事コンピュータ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	診療録（カルテ）から電子明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	電子明細書作成の基礎を学ぶ
教科書	医事オペレータ技能認定問題集
特記	
授業計画	1 患者情報の入力 2 初診料の入力 3 再診料の入力 4 在宅医療料の入力 5 医学管理料等①の入力 6 医学管理料等②の入力 7 投薬料①の入力 8 投薬料②の入力 9 投薬料③の入力 10 注射料①の入力 11 注射料②の入力 12 処置料の入力 13 手術料①の入力 14 手術料②の入力 15 検査料①の入力 16 検査料②の入力 17 検査料③の入力 18 画像診断料①の入力 19 画像診断料②の入力 20 処方箋料の入力 21 リハビリテーション料の入力 22 精神科専門療法料の入力 23 入院料①の入力 24 入院料②の入力 25 入院時食事療養費の入力 26 模擬試験Ⅰ 27 模擬試験Ⅱ 28 模擬試験Ⅲ 29 模擬試験Ⅳ 30 模擬試験Ⅴ
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	25
授業科目	ビジネスマナー実践
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法を身に付ける
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得
達成目標	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へ ステップアップを図る
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1　身だしなみ（服装、髪型） 2　身だしなみ（メイク）、挨拶① 3　訊く、質問、メモの取り方 4　他己紹介、メモの取り方 5　好感度アップ、挨拶② 6　指示アドバイスを受ける 7　報告・連絡・相談 8　電話応対①（内線） 9　電話応対②（内線） 10　個人情報への配慮 11　守秘義務規定 12　医療機関での個人情報にあたる書類の確認 13　医療費の支払いに関する配慮 14　医療費の計算① 15　医療費の計算② 16　会計受付（初診） 17　会計受付ロールプレイング① 18　会計受付ロールプレイング② 19　確認テスト 20　再診受付 21　再診受付ロールプレイング① 22　再診受付ロールプレイング② 23　再診・会計実技演習① 24　再診・会計実技演習② 25　再診・会計実技演習③ 26　再診・会計実技演習④ 27　再診・会計効果測定① 28　再診・会計効果測定② 29　再診・会計効果測定③ 30　会計受付（再診）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	26
授業科目	医療概論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	医学と医療制度の成り立ちを知る
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	医療の社会的役割を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ基礎・医学編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　医療と医学① 2　医療と医学② 3　医療の倫理① 4　医療の倫理② 5　社会保障制度① 6　社会保障制度② 7　医療関連法規 8　公衆衛生
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	27
授業科目	人体構造・機能論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	人体の基本的な仕組みや働きを理解する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	人体の構造を把握し、各臓器の役割を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ基礎・医学編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　人体の仕組み：構造① 2　人体の仕組み：構造② 3　人体の仕組み：構造③ 4　人体の仕組み：構造④ 5　人体の働き：機能① 6　人体の働き：機能② 7　人体の働き：機能③ 8　人体の働き：機能④
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	28
授業科目	臨床医学総論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	先天性の疾病や損傷、中毒及びその他の外因による疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	各種疾病の概要、検査方法を理解する
教科書	診療情報管理Ｉ基礎・医学編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　神経系、眼、耳、顔面及び頸部の先天奇形 2　循環器系、呼吸器系、呼吸器系の先天奇形 3　尿路系、筋骨格系、その他の先天奇形 4　染色体異常 5　頭部、頸部の損傷 6　上肢、下肢の損傷 7　薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒 8　損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	29
授業科目	臨床医学各論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	各疾病の特徴、症状、診断法、治療法等の基本的知識を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
教科書	診療情報管理Ⅰ基礎・医学編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　感染症および寄生虫症①　感染症総論（1）　分類 2　感染症および寄生虫症②　感染症総論（2）　伝染性感染症と医療体制 3　感染症および寄生虫症③　感染症総論（3）　日和見感染症 4　感染症および寄生虫症④　感染症総論（4）　性感染症 5　感染症および寄生虫症⑤　感染症各論（1）　通常見られる感染症１ 6　感染症および寄生虫症⑥　感染症各論（2）　通常見られる感染症２ 7　感染症および寄生虫症⑦　感染症各論（3）　寄生虫疾患１ 8　感染症および寄生虫症⑧　感染症各論（4）　寄生虫疾患２ 9　新生物①　新生物とは：その定義 10　新生物②　新生物の種類：部位、症状等（1） 11　新生物③　新生物の種類：部位、症状等（2） 12　新生物④　悪性新生物と良性新生物 13　新生物⑤　検査方法、識別方法（1） 14　新生物⑥　検査方法、識別方法（2） 15　新生物⑦　治療、臨床検査等 16　血液・代謝・内分泌等①　血液および造血器疾患（1） 17　血液・代謝・内分泌等②　血液および造血器疾患（2） 18　血液・代謝・内分泌等③　膠原病・リウマチ性疾患（1） 19　血液・代謝・内分泌等④　膠原病・リウマチ性疾患（2） 20　血液・代謝・内分泌等⑤　代謝性疾患（1） 21　血液・代謝・内分泌等⑥　代謝性疾患（2） 22　血液・代謝・内分泌等⑦　内分泌疾患（1） 23　血液・代謝・内分泌等⑧　内分泌疾患（2） 24　精神・脳神経・感覚器等①　中枢神経と末梢神経（1） 25　精神・脳神経・感覚器等②　中枢神経と末梢神経（2） 26　精神・脳神経・感覚器等③　脳疾患・脳血管疾患（1） 27　精神・脳神経・感覚器等④　脳疾患・脳血管疾患（2） 28　精神・脳神経・感覚器等⑤　感覚器疾患（1） 29　精神・脳神経・感覚器等⑥　感覚器疾患（2） 30　精神・脳神経・感覚器等⑦　精神および行動の障害（1）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	30
授業科目	臨床医学各論Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	各疾病の特徴、症状、診断法、治療法等の基本的知識を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
教科書	診療情報管理Ⅰ基礎・医学編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　循環器疾患①　心臓疾患：先天性心疾患、冠動脈疾患 2　循環器疾患②　心臓疾患：不整脈、特発性心筋症（2） 3　循環器疾患③　血圧異常：本態性高血圧、二次性高血圧 4　循環器疾患④　血管疾患：脳血管疾患、末梢動脈疾患 5　循環器疾患⑤　血管疾患：静脈疾患、肺動脈疾患 6　呼吸器疾患①　感染症 7　呼吸器疾患②　呼吸不全 8　呼吸器疾患③　換気障害 9　消化器疾患① 10　消化器疾患② 11　肝臓・胆嚢・膵臓疾患① 12　肝臓・胆嚢・膵臓疾患② 13　腎臓疾患① 14　腎臓疾患② 15　泌尿器系疾患① 16　泌尿器系疾患② 17　妊婦と出産① 18　妊婦と出産② 19　正常分娩と異常分娩① 20　正常分娩と異常分娩② 21　女性特有の疾患① 22　女性特有の疾患② 23　新生児特有の疾患 24　運動機能の疾患① 25　運動機能の疾患② 26　筋肉の疾患① 27　筋肉の疾患② 28　骨の疾患① 29　骨の疾患② 30　皮膚疾患
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	31
授業科目	医学・医療用語
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	医療機関で使用される用語について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	用語を理解し、専門分野でのコミュニケーションを図る
教科書	診療情報管理Ⅱ基礎・医学・医療用語編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　医学用語の基礎① 2　医学用語の基礎② 3　解剖・機能の用語 4　症状・症候の用語① 5　症状・症候の用語② 6　検査の用語 7　診断の用語 8　治療の用語
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	32
授業科目	総合演習Ⅱ（漢字）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	検定試験に合格するための基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	検定試験に合格するための基礎知識を習得
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1　漢字２級日々プリント1～5 2　漢字２級日々プリント6～10 3　漢字２級日々プリント11～15 4　漢字２級日々プリント16～20 5　漢字２級日々プリント21～25 6　漢字２級日々プリント26～30 7　漢字２級日々プリント31～35 8　漢字２級日々プリント36～40 9　漢字２級日々プリント41～45 10　漢字２級確認テスト①～③ 11　漢字２級確認テスト④～⑦ 12　漢字２級確認テスト⑧～⑪ 13　漢字２級項目別問題① 14　漢字２級項目別問題② 15　漢字２級項目別問題③ 16　漢字２級直前模試１ 17　漢字２級直前模試２ 18　漢字２級直前模試３ 19　漢字２級直前模試４ 20　漢字２級直前模試５
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	33
授業科目	総合演習Ⅲ（計算技能）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	電卓を使用した計算技能に関する学習
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	電卓検定に合格できる技能の取得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 加減算演習① 2 加減算演習② 3 加減算演習③ 4 乗除算演習① 5 乗除算演習② 6 乗除算演習③ 7 伝票算演習① 8 伝票算演習② 9 伝票算演習③ 10 検定問題演習① 11 検定問題演習② 12 検定問題演習③ 13 検定問題演習④ 14 検定問題演習⑤ 15 検定問題演習⑥ 16 検定問題演習⑦ 17 検定問題演習⑧ 18 検定問題演習⑨ 19 検定問題演習⑩ 20 検定問題演習⑪ 21 検定問題演習⑫ 22 検定問題演習⑬ 23 検定問題演習⑭ 24 検定問題演習⑮ 25 検定問題演習⑯ 26 検定問題演習⑰ 27 検定問題演習⑱ 28 検定問題演習⑲ 29 検定問題演習⑳ 30 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	34
授業科目	総合演習Ⅳ（ビジネス行動論）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション
達成目標	自然な階差の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 自己分析① 2 自己分析② 3 自己分析③ 4 自己分析④ 5 自己分析⑤ 6 自己ＰＲ考察① 7 自己ＰＲ考察② 8 自己ＰＲ考察③ 9 職種研究① 10 職種研究② 11 職種研究③ 12 志望動機整理① 13 志望動機整理② 14 志望動機整理③ 15 模擬集団面接① 16 模擬集団面接② 17 模擬集団面接③ 18 集団討論レクチャー① 19 集団討論レクチャー② 20 模擬集団討論
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	35
授業科目	総合演習Ｘ（ビジネス文書実務）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	就職活動における自己理解及び履歴書の作成
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	就職活動で使用する履歴書完成
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　キャリア・プラン作成補助シート作成（高校時代までの振り返り） 2　キャリア・プラン作成補助シート作成（専門学校時代の振り返り） 3　キャリア・プラン作成補助シート作成（周りから見た自分の印象） 4　キャリア・プラン作成補助シート作成（自分の強みを活かせた経験） 5　キャリア・プラン作成補助シート作成（自己ＰＲの作成） 6　キャリア・プラン作成補助シート作成（口頭で簡潔に話す練習） 7　キャリア・プラン作成補助シート作成（社会人基礎力の評価） 8　履歴書の具体的な記載内容（氏名～学歴まで）① 9　履歴書の具体的な記載内容（氏名～学歴まで）② 10　履歴書の具体的な記載内容（資格、趣味、特技）① 11　履歴書の具体的な記載内容（資格、趣味、特技）② 12　履歴書の具体的な記載内容（自己ＰＲ）① 13　履歴書の具体的な記載内容（自己ＰＲ）② 14　履歴書の具体的な記載内容（自己ＰＲ）③ 15　履歴書の具体的な記載内容（履歴書完成）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	36
授業科目	総合演習ＸＩ（官庁・企業研究）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	病院就職に必要な知識やスキルを身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	病院の研究を行い自身の強みと照らし合わせ、それを表現することができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　業界研究、業種研究① 2　業界研究、業種研究② 3　業界研究、業種研究③ 4　業界研究、業種研究④ 5　業界研究、業種研究⑤ 6　業界研究、業種研究⑥ 7　業界研究、業種研究⑦ 8　質疑応答① 9　質疑応答② 10　質疑応答③ 11　質疑応答④ 12　質疑応答⑤ 13　質疑応答⑥ 14　質疑応答⑦ 15　面接トレーニング① 16　面接トレーニング② 17　面接トレーニング③ 18　面接トレーニング④ 19　面接トレーニング⑤ 20　面接トレーニング⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	37
授業科目	総合演習ＸⅢ（特別活動）
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	イベントを通じて周りとの協調性を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得
達成目標	イベント活動におけるコミュニケーション力向上
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1　スポーツフェスティバル　体育館練習 2　スポーツフェスティバル　体育館練習 3　スポーツフェスティバル　体育館練習 4　スポーツフェスティバル　体育館練習 5　スポーツフェスティバル　体育館練習 6　スポーツフェスティバル　体育館練習 7　スポーツフェスティバル　体育館練習 8　スポーツフェスティバル　本番 9　スポーツフェスティバル　本番 10　スポーツフェスティバル　本番
成績評価方法 (試験実施方法)	出席点100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容	
科目番号	40	
授業科目	病院実習Ⅱ	
実務家教員授業	授業担当者：各病院における実習指導者	
	実務経験及び授業との関連性：患者及び医療スタッフとの接触を通じた医療現場の実態を体験する実践的な教育により、医療事務員の基本的態度や応対に必要な基本的技術を身につけさせる。 実務経験：医療機関などでの実務授業および実習担当者の臨床経験	
学部・学科	医療管理２年制学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修１	
授業方法	実習	
授業時間	１４０時間	
授業コマ数	７０コマ	
授業概要	病院にて医療事務員として必要な基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	病院内で行う医療事務の職業内容を理解する	
教科書		
特記		
授業計画	1～5	現場実習（患者案内）
	6～15	現場実習（初診受付）
	16～25	現場実習（再診受付）
	26～35	現場実習（会計受付）
	36～45	現場実習（入退院受付）
	46～50	現場実習（総合受付）
	51～55	現場実習（外来クラーク）
	56～60	現場実習（病棟クラーク）
	61～65	現場実習（診療情報管理室）
	65～70	現場実習（看護助手）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容	
科目番号	41	
授業科目	薬局実習Ⅱ	
実務家教員授業	授業担当者：各薬局における実習指導者	
	実務経験及び授業との関連性：患者及びスタッフとの接触を通じた現場の実態を体験する実践的な教育により、薬局事務員の基本的態度や応対に必要な基本的技術を身につけさせる。 実務経験：薬局・薬店での実務授業および実習担当者の実務経験	
学部・学科	医療管理２年制学科	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修２	
授業方法	実習	
授業時間	１４０時間	
授業コマ数	７０コマ	
授業概要	薬局事務員として必要な基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	薬局事務の職業内容を理解する	
教科書		
特記		
授業計画	1～10	現場実習（処方箋受付）
	11～20	現場実習（患者案内）
	21～30	現場実習（初診受付）
	31～40	現場実習（再診受付）
	41～50	現場実習（調剤報酬点数算定）
	51～60	現場実習（会計受付）
	61～70	現場実習（調剤報酬請求書作成）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	42
授業科目	受付接遇概論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	受付での様々な状況を理解した応対能力を身に付けることを目的とする。各状況に合った応対方法、注意点などを学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	医療人としての自覚を持ち、失敗を恐れず自発的に行動できる。 社会人として相手を意識し行動する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　実習生としての心構え 2　業務の確認 3　ビジネスマナー（就職活動編） 4　言葉遣い（肯定的な表現） 5　自分からの言動 6　医療人として行動する（受付応対実習） 7　医療人として行動する（医事コンピュータ実習） 8　医療人として行動する（電話応対実習） 9　医療人として行動する（病院見学） 10　効果測定（ロールプレイ：病院の1日）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	43
授業科目	パソコン実習Ⅱ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	Excel・Wordの操作方法を身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	基本的なExcel・Wordの操作ができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 Word（文書の作成と管理） 2 Word（一般的なビジネス文書の作成） 3 Word（シンプルなレポートや報告書の作成） 4 Word（表・画像・図形を使った文書の作成①） 5 Word（表・画像・図形を使った文書の作成②） 6 Excel（表作成の基本操作） 7 Excel（数式・関数を活用した集計表の作成） 8 Excel（ワークシート間の集計） 9 Excel（グラフの基本） 10 Excel（データベース機能の利用）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	44
授業科目	医療用語
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	診療記録に記載される内容を理解し専門分野におけるコミュニケーションに対応していくために必要な医学用語を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	病名等の医療独特の難解な漢字の確認を行う。
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1　医療漢字演習（あ行～か行） 2　医療漢字演習（か行） 3　医療漢字演習（か行～さ行） 4　医療漢字演習（さ行） 5　医療漢字演習（さ行～は行） 6　医療漢字演習（は行～ら行） 7　医療漢字演習（総まとめ） 8　医療漢字テスト（Ｎｏ．1～Ｎｏ．3） 9　医療漢字テスト（Ｎｏ．4～Ｎｏ．6） 10　医療漢字テスト（Ｎｏ．7～Ｎｏ．10）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容	
科目番号	45	
授業科目	医療関連施設実習	
実務家教員授業	－	
	－	
学部・学科	医療管理２年制学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	１４０時間	
授業コマ数	７０コマ	
授業概要	入社前の研修出社を通して実務に触れることで、職場でのコミュニケーション力を高め、業務の基本となる知識を学んでいく。	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	本入社までにスムーズに働けるようになること。	
教科書		
特記		
授業計画	1～5	現場実習（患者案内）
	6～15	現場実習（初診受付）
	16～25	現場実習（再診受付）
	26～35	現場実習（会計受付）
	36～45	現場実習（入退院受付）
	46～50	現場実習（総合受付）
	51～55	現場実習（外来クラーク）
	56～60	現場実習（病棟クラーク）
	61～65	現場実習（診療情報管理室）
	65～70	現場実習（看護助手）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容	
科目番号	46	
授業科目	企業実習・就職研修	
実務家教員授業	－	
	－	
学部・学科	医療管理２年制学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	１４０時間	
授業コマ数	７０コマ	
授業概要	入社前の研修出社を通して実務に触れることで、職場でのコミュニケーション力を高め、業務の基本となる知識を学んでいく。	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	本入社までにスムーズに働けるようになること。	
教科書		
特記		
授業計画	1～5	現場実習（患者案内）
	6～15	現場実習（初診受付）
	16～25	現場実習（再診受付）
	26～35	現場実習（会計受付）
	36～45	現場実習（入退院受付）
	46～50	現場実習（総合受付）
	51～55	現場実習（外来クラーク）
	56～60	現場実習（病棟クラーク）
	61～65	現場実習（診療情報管理室）
	65～70	現場実習（看護助手）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	47
授業科目	医療請求事務Ⅲ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	DPC制度について理解し、包括評価に基づいて計算される仕組みや算定方法について学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	DPCとコーディングの要点を理解する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 DPCとは 2 DPC制度誕生の経緯 3 ICDコーディングとは 4 MDCとは 5 DPC包括評価の対象病院 6 DPC包括評価の対象患者 7 DPCコードとは 8 ツリー（樹形）図 9 DPCによる包括評価の仕組み・総報酬額 10 １日あたりの点数設定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	48
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	社会で必要とされる基本的な所作の習得を目的とする。電話対応、接客、接遇、専門用語などについて学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得
達成目標	共通編・職種編で学習した内容をもとに、マナーや接遇を医療機関・薬局・施設でも実践できるようになる。
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い 2 職場のマナー 3 仕事の進め方 4 「ほう・れん・そう」とは 5 挨拶の種類 6 笑顔・お辞儀 7 正しい敬語の使い方 8 応対の基本 9 効果測定（グループワーク） 10 電話応対のマナー 11 電話の受け方 12 電話の掛け方 13 効果測定（グループワーク） 14 状況別の電話応対 15 電話応対の練習１ 16 電話応対の練習２ 17 接遇マナーとは 18 接遇の練習 19 効果測定（グループワーク） 20 受付応対マナー 21 受付応対の専門知識 22 クレームとは 23 クレーム応対の方法 24 病院内でのクレーム応対 25 クレーム応対練習 26 ケーススタディ 27 ケーススタディ 28 効果測定 29 効果測定（再試） 30 効果測定（再々試）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	49
授業科目	医事コンピュータ･電子カルテ実習
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	診療録（カルテ）から電子明細書（レセプト）・電子カルテを作成することで入力の基礎を学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得
達成目標	病院内で行う医事コンピュータ、電子カルテ入力作業を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 出社前実技研修（レセプト管理）① 2 出社前実技研修（レセプト管理）② 3 出社前実技研修（レセプト管理）③ 4 出社前実技研修（レセプト管理）④ 5 出社前実技研修（レセプト管理）⑤ 6 出社前実技研修（レセプト管理）⑥ 7 出社前実技研修（レセプト管理）⑦ 8 出社前実技研修（レセプト管理）⑧ 9 出社前実技研修（レセプト管理）⑨ 10 出社前実技研修（レセプト管理）⑩ 11 出社前実技研修（カルテ管理）① 12 出社前実技研修（カルテ管理）② 13 出社前実技研修（カルテ管理）③ 14 出社前実技研修（カルテ管理）④ 15 出社前実技研修（カルテ管理）⑤ 16 出社前実技研修（カルテ管理）⑥ 17 出社前実技研修（カルテ管理）⑦ 18 出社前実技研修（カルテ管理）⑧ 19 出社前実技研修（カルテ管理）⑨ 20 出社前実技研修（カルテ管理）⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	50
授業科目	医療用語Ⅱ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	医学用語としての略語や造語などを正しく理解し、医学用語に加え医療機関を取り巻く環境で使用される医療用語について学びを深める。
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	略語を覚え、医療現場でカルテが読めるようにする。
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1　カルテ用語演習（ａ～ｂ） 2　カルテ用語演習（ｂ～ｅ） 3　カルテ用語演習（ｅ～ｈ） 4　カルテ用語演習（ｈ～ｎ） 5　カルテ用語演習（ｎ～ｒ） 6　カルテ用語演習（ｐ～ｘ） 7　カルテ用語演習（総まとめ） 8　カルテ用語テスト（Ｎｏ．1～Ｎｏ．3） 9　カルテ用語テスト（Ｎｏ．4～Ｎｏ．6） 10　カルテ用語テスト（Ｎｏ．7～Ｎｏ．10）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	51
授業科目	医療保障
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	日本の医療保障制度を理解することを目的とする。医療保障制度、社会保障制度についての概念、概要、法規などを学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	保険診療に関する用語を理解し、法別番号・負担割合を覚える。 患者・利用者の立場に立ち、必要とされる制度の理解をする。
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1　医療保険① 2　医療保険② 3　後期高齢者医療制度 4　公費負担医療制度 5　介護保険制度 6　自動車損害賠償保障法（自賠責） 7　労働者災害補償保険法（労災） 8　レセプト点検・総括 9　効果測定 10　効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	52
授業科目	患者コミュニケーション概論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	患者とのコミュニケーションの取り方、応対方法を理解することを目的とする。患者の各タイプの特徴、判断のポイントを学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得
達成目標	医療人として受付応対で必要な書類や確認事項を理解する。 クレームの応対方法を理解し、適切な状況判断と応対ができる。 状況設定内で適切な応対ができる。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　受付応対マナー 2　受付応対の専門知識 3　クレームとは 4　クレーム応対の方法 5　病院内でのクレーム応対 6　クレーム応対練習① 7　クレーム応対練習② 8　ケーススタディ① 9　ケーススタディ② 10　効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	53
授業科目	患者接遇概論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	受付での患者応対マナーや対応方法を身に付ける
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	患者だけでなく、その家族や来客に適切な対応ができるようになる
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社）
特記	
授業計画	1 贈答マナー（暑中見舞い、年賀状） 2 名刺・物の受け渡し 3 指示アドバイスを受ける、院内コミュニケーションの方法 4 電話応対実技演習 5 患者気質別の対応方法 6 入院患者・外来患者・救急患者への対応、優先順位の付け方 7 高齢者受給者証、後期高齢者医療、高齢者への対応 8 小児医療証、小児（保護者） 9 初診・再診 10 初診・再診実技演習
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	54
授業科目	臨床医学の基礎知識
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	人体の仕組みについて明らかにし、病気の原因、病態、診断、治療、予後についての臨床医学に関する学問について学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	医学知識における基礎を理解する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生活習慣病・脂質異常症 2 高血圧症・動脈硬化症 3 狭心症・心筋梗塞 4 脳梗塞・脳出血 5 くも膜下出血・感冒症候群 6 扁桃炎・肺炎・気管支炎 7 胃炎・胃・十二指腸潰瘍 8 胃癌・肝炎 9 肝硬変・肝癌 10 胆石症・膵炎
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	55
授業科目	DPC
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間
授業コマ数	１０コマ
授業概要	DPC制度について理解し、様々な医療行為に対する包括評価について学ぶ。また、基本的な算定方法・明細書（レセプト）の記載方法についても学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	DPC制度の包括評価の算定について理解する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 DPC包括評価の対象病院 2 DPC包括評価の対象患者 3 DPCコードとは 4 DPCによる包括評価の仕組み・総報酬額 5 １日あたりの点数設定 6 医療機関別係数 7 診療報酬明細書① 8 診療報酬明細書② 9 記載要領① 10 記載要領②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	56
授業科目	医師事務作業補助
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	医師事務作業補助業務に就く者の基礎的能力の向上と業務の理解、社会的・経済的地位等を目的として学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	医師事務作業補助業務を行う上での基礎知識をつける。
教科書	メディカルドクターズクラーク講座テキスト（ニチイ学館）
特記	
授業計画	1 我が国の社会保障制度の概要 2 健康保険の制度 3 国民健康保険の制度 4 保険医療機関及び保険医療養担当規則 5 その他の法規など 6 医療・衛生法規の制定目的と分類 7 医務 8 公衆衛生 9 社会福祉関連法規 10 復習① 11 人体の構成 12 診断と治療 13 薬品に関する公定書と法律 14 薬の名称および種類 15 医薬品と処方 16 薬物療法 17 薬物の剤形 18 神経系の構造・生理および疾患例 19 神経系に作用する薬物 20 循環器系の構造・生理および疾患例 21 循環器系に作用する薬物 22 呼吸器系の構造・生理および疾患例 23 呼吸器系に作用する薬物 24 消化器系の構造・生理および疾患例 25 消化器系に作用する薬物 26 血液系の構造・生理および疾患例 27 血液系に作用する薬物 28 腎・泌尿器系の構造・生理および疾患例 29 腎・泌尿器系に作用する薬物 30 内分泌系の構造・生理および疾患例 31 内分泌系に作用する薬物 32 アレルギー・免疫系の生理および疾患例／抗アレルギー薬 33 感覚器の構造・生理および疾患例 34 皮膚および眼に作用する薬物 35 骨・筋系の構造・生理および疾患例 36 代謝のしくみおよび疾患例 37 感染症 38 その他の主な薬物 39 復習② 40 演習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	57
授業科目	医師事務作業補助技能
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	診療録（カルテ）や医療文書の記載等、医師が行う事務作業を補佐する担い手として多種に渡る医療文書を用いた作成能力、文章能力の向上を目的として学ぶ。
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	医療文書の作成能力、文章能力を身に付ける。
教科書	メディカルドクターズクラーク講座問題集（ニチイ学館）
特記	
授業計画	1 医師事務作業補助の必要性について 2 医師事務作業補助体制加算と診療報酬 3 診療録の記載について 4 電子カルテについて 5 カルテ三原則 6 「個人情報の保護に関する法律」について 7 個人情報について 8 個人情報保護法において義務付けられている７つのポイント 9 個人情報の流出、漏洩の原因 10 個人情報漏洩による罰則 11 守秘義務の遵守 12 院内感染防止について 13 医療安全管理について 14 復習① 15 法的規則 16 一般的留意事項 17 診断書・証明書 18 演習① 19 傷病手当金支給申請書 20 演習② 21 死亡診断書・死体検案書 22 演習③ 23 処方箋 24 演習④ 25 診療情報提供書 26 演習⑤ 27 医療要否意見書（生活保護） 28 演習⑥ 29 休業補償給付支給請求書 30 演習⑦ 31 自動車損害賠償責任保険診断書 32 演習⑧ 33 治療用装具証明書 34 演習⑨ 35 主治医意見書（介護保険） 36 演習⑩ 37 模擬試験① 38 模擬試験② 39 模擬試験③ 40 模擬試験④
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	58
授業科目	調剤報酬請求事務Ⅰ・Ⅱ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	処方箋から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	調剤報酬における請求事務の基礎を理解する
教科書	配布プリント・資料（オリジナル）、調剤指針（株式会社薬事日報社）
特記	
授業計画	1 調剤基本料① 2 調剤基本料② 3 レセプト記載方法① 4 調剤料① 5 調剤料② 6 調剤料③ 7 レセプト記載方法② 8 総合問題演習① 9 薬剤料の計算方法（内服薬）① 10 薬剤料の計算方法（内服薬）② 11 レセプト記載方法③ 12 総合問題演習② 13 薬剤料の計算方法（頓服薬）① 14 薬剤料の計算方法（頓服薬）② 15 レセプト記載方法④ 16 薬剤料の計算方法（外用薬）① 17 薬剤料の計算方法（外用薬）② 18 レセプト記載方法⑤ 19 総合問題演習③ 20 薬学管理料① 21 薬学管理料② 22 レセプト記載方法⑥ 23 総合問題演習④ 24 複数枚の処方箋の算定方法① 25 複数枚の処方箋の算定方法② 26 総合問題演習⑤ 27 レセプト項目別演習（学科）① 28 レセプト項目別演習（学科）② 29 レセプト項目別演習（実技）① 30 レセプト基礎問題① 31 レセプト基礎問題② 32 レセプト基礎問題③ 33 レセプト基礎問題④ 34 レセプト基礎問題⑤ 35 レセプト応用問題① 36 レセプト応用問題② 37 レセプト応用問題③ 38 レセプト応用問題④ 39 レセプト応用問題⑤ 40 レセプト最終確認直前問題①
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	59
授業科目	医薬品に共通する特性と基本的な知識
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	登録販売者として必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	登録販売者の職業内容を理解する
教科書	登録販売者試験　受験対策共通テキスト（一般社団法人日本薬業研修センター）
特記	
授業計画	1 医薬品概論① 2 医薬品概論② 3 副作用① 4 副作用② 5 不適正な使用と有害事象① 6 不適正な使用と有害事象② 7 他の医薬品や食品との相互作用、飲み合わせ① 8 他の医薬品や食品との相互作用、飲み合わせ② 9 小児、高齢者等への配慮① 10 小児、高齢者等への配慮② 11 プラセボ効果① 12 プラセボ効果② 13 医薬品の品質① 14 医薬品の品質② 15 一般用医薬品で対処可能な症状等の範囲① 16 一般用医薬品で対処可能な症状等の範囲② 17 販売時のコミュニケーション① 18 販売時のコミュニケーション② 19 薬害の歴史① 20 薬害の歴史②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	60
授業科目	人体の働きと医薬品
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	登録販売者として必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	登録販売者の職業内容を理解する
教科書	登録販売者試験　受験対策共通テキスト（一般社団法人日本薬業研修センター）
特記	
授業計画	1　人体の構造と働き① 2　人体の構造と働き② 3　目・鼻・耳などの感覚器官① 4　目・鼻・耳などの感覚器官② 5　皮膚・骨・関節・筋肉などの運動器官① 6　皮膚・骨・関節・筋肉などの運動器官② 7　脳や神経系の働き① 8　脳や神経系の働き② 9　薬の生体内運動① 10　薬の生体内運動② 11　薬の体内での働き① 12　薬の体内での働き② 13　剤型ごとの違い、適切な使用方法① 14　剤型ごとの違い、適切な使用方法② 15　全身的に現れる副作用① 16　全身的に現れる副作用② 17　精神神経系に現れる副作用① 18　精神神経系に現れる副作用② 19　体の局所に現れる副作用① 20　体の局所に現れる副作用②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	61
授業科目	薬事関係法規・制度
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	登録販売者として必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	登録販売者の職業内容を理解する
教科書	登録販売者試験　受験対策共通テキスト（一般社団法人日本薬業研修センター）
特記	
授業計画	1　医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の目的等① 2　医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の目的等② 3　医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の目的等③ 4　医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の目的等④ 5　医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の目的等⑤ 6　医薬品の分類・取扱い等① 7　医薬品の分類・取扱い等② 8　医薬品の分類・取扱い等③ 9　医薬品の分類・取扱い等④ 10　医薬品の分類・取扱い等⑤ 11　医薬品の販売業の許可① 12　医薬品の販売業の許可② 13　医薬品の販売業の許可③ 14　医薬品の販売業の許可④ 15　医薬品の販売業の許可⑤ 16　医薬品販売に関する法令遵守① 17　医薬品販売に関する法令遵守② 18　医薬品販売に関する法令遵守③ 19　医薬品販売に関する法令遵守④ 20　医薬品販売に関する法令遵守⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	62
授業科目	主な医薬品とその作用
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	登録販売者として必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	登録販売者の職業内容を理解する
教科書	登録販売者試験　受験対策共通テキスト（一般社団法人日本薬業研修センター）
特記	
授業計画	1 精神神経に作用する薬① 2 精神神経に作用する薬② 3 呼吸器官に作用する薬① 4 呼吸器官に作用する薬② 5 胃腸に作用する薬① 6 胃腸に作用する薬② 7 心臓などの器官や血液に作用する薬① 8 心臓などの器官や血液に作用する薬② 9 排泄に関わる部位に作用する薬 10 婦人薬 11 内服アレルギー薬 12 鼻に用いる薬 13 眼科用薬 14 皮膚に用いる薬 15 歯や口中に用いる薬 16 禁煙補助剤 17 滋養強壮保健薬 18 漢方処方剤・製薬製剤 19 公衆衛生用薬 20 一般検査薬
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	63
授業科目	医薬品の適正使用とその作用
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	４０時間
授業コマ数	２０コマ
授業概要	登録販売者として必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	登録販売者の職業内容を理解する
教科書	登録販売者試験　受験対策共通テキスト（一般社団法人日本薬学研修センター）
特記	
授業計画	1 医薬品の適用使用情報① 2 医薬品の適用使用情報② 3 医薬品の適用使用情報③ 4 医薬品の適用使用情報④ 5 医薬品の安全対策① 6 医薬品の安全対策② 7 医薬品の安全対策③ 8 医薬品の安全対策④ 9 医薬品の副作用等による健康被害の救済① 10 医薬品の副作用等による健康被害の救済② 11 医薬品の副作用等による健康被害の救済③ 12 医薬品の副作用等による健康被害の救済④ 13 一般用医薬品に関する主な安全対策① 14 一般用医薬品に関する主な安全対策② 15 一般用医薬品に関する主な安全対策③ 16 一般用医薬品に関する主な安全対策④ 17 医薬品の適正使用のための啓発活動① 18 医薬品の適正使用のための啓発活動② 19 医薬品の適正使用のための啓発活動③ 20 医薬品の適正使用のための啓発活動④
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	64
授業科目	一般医薬品演習
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１４０時間
授業コマ数	７０コマ
授業概要	登録販売者として必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	検定試験に合格するための知識習得
教科書	登録販売者試験　過去問題集（一般社団法人日本薬業研修センター）
特記	
授業計画	1　問題演習（第1章）① 2　問題演習（第1章）② 3　問題演習（第1章）③ 4　問題演習（第1章）④ 5　問題演習（第1章）⑤ 6　問題演習（第1章）⑥ 7　問題演習（第1章）⑦ 8　問題演習（第2章）① 9　問題演習（第2章）② 10　問題演習（第2章）③ 11　問題演習（第2章）④ 12　問題演習（第2章）⑤ 13　問題演習（第2章）⑥ 14　問題演習（第2章）⑦ 15　問題演習（第3章）① 16　問題演習（第3章）② 17　問題演習（第3章）③ 18　問題演習（第3章）④ 19　問題演習（第3章）⑤ 20　問題演習（第3章）⑥ 21　問題演習（第3章）⑦ 22　問題演習（第4章）① 23　問題演習（第4章）② 24　問題演習（第4章）③ 25　問題演習（第4章）④ 26　問題演習（第4章）⑤ 27　問題演習（第4章）⑥ 28　問題演習（第4章）⑦ 29　問題演習（第5章）① 30　問題演習（第5章）② 31　問題演習（第5章）③ 32　問題演習（第5章）④ 33　問題演習（第5章）⑤ 34　問題演習（第5章）⑥ 35　問題演習（第5章）⑦ 36～70過去問演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	65
授業科目	歯科医療請求事務
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	歯科診療録から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	診療報酬（歯科）における請求事務の基礎を理解する
教科書	医療事務講座（歯科）テキスト１～５（株式会社ソラスト）
特記	
授業計画	1 歯・口腔の構造と名称 2 歯式と方向用語 3 基本診療料と特掲診療料 4 基本診療料① 5 基本診療料② 6 特掲診療料① 7 特掲診療料② 8 歯冠修復のあらまし 9 歯冠修復の種類と算定方法 10 硬組織疾患、歯髄疾患-歯髄炎 11 歯周組織疾患-骨尖生歯周炎、軟組織疾患 12 歯周疾患、その他疾病 13 義歯のあらまし 14 ブリッジ 15 有床義歯 16 有床義歯の内面適合法 17 歯冠修復物及びブリッジの脱落・再装着 18 修理、未来院の請求 19 明細書（レセプト）作成の基本① 20 点数表と記載要領（基本的事項） 21 点数表と記載要領（基本診療料） 22 点数表と記載要領（特掲診療料①） 23 点数表と記載要領（特掲診療料②） 24 点数表と記載要領（特掲診療料③） 25 レセプト点検 26 カルテ・レセプトで使用される略称① 27 カルテ・レセプトで使用される略称② 28 レセプト学科問題① 29 レセプト学科問題② 30 レセプト実技問題① 31 レセプト実技問題② 32 レセプト実技問題③ 33 レセプト点検問題 34 レセプト基礎問題① 35 レセプト基礎問題② 36 レセプト基礎問題③ 37 レセプト基礎問題④ 38 レセプト直前答練① 39 レセプト直前答練② 40 レセプト直前答練③
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	66
授業科目	歯科助手技術
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	歯科のアシスタント業務を行える為に歯科の基礎的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	歯科の基礎を理解する
教科書	デンタルスタッフハンドブック（株式会社永末書店） ポケットマニュアル（医歯薬出版株式会社）
特記	
授業計画	1 歯科医院の概要 2 歯科助手業務の概要 3 歯科の基礎知識① 4 歯科の基礎知識② 5 歯科診療の流れ 6 感染予防対策と消毒、滅菌 7 衛生的手洗い① 8 衛生的手洗い② 9 歯科Ｘ線 10 バキュームテクニック① 11 バキュームテクニック② 12 局所麻酔 13 歯科器材の取り扱い① 14 歯科材料の取り扱い① 15 歯科材料の取り扱い② 16 歯科材料の取り扱い③ 17 歯科用小器具の種類と取り扱い 18 保存治療 19 補綴治療① 20 補綴治療② 21 口腔外科 22 矯正治療 23 小児歯科 24 予防歯科 25 ブラッシング指導① 26 ブラッシング指導② 27 審美歯科 28 障がい者歯科診療 29 高齢者歯科診療 30 訪問歯科診療 31 有病者の歯科診療 32 摂食・嚥下 33 救急蘇生法 34 歯科助手項目別問題① 35 歯科助手項目別問題② 36 歯科助手基礎問題① 37 歯科助手基礎問題② 38 歯科助手直前答練① 39 歯科助手直前答練② 40 歯科助手直前答練③
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	67
授業科目	介護福祉士実務者研修
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	４５０時間
授業コマ数	２２５コマ
授業概要	介護士として質の高いサービスを提供するための基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	介護福祉士の国家試験に合格するために必要な介護の基礎知識を習得
教科書	介護福祉士実務者研修テキスト（中央法規出版）
特記	
授業計画	1～3　人間の尊厳と自立 4～5　社会の理解Ⅰ 6～20　社会の理解Ⅱ 21～25　介護の基本Ⅰ 26～35　介護の基本Ⅱ 36～45　コミュニケーション技術 46～55　生活支援技術Ⅰ 56～70　生活支援技術Ⅱ 71～80　介護過程Ⅰ 81～93　介護過程Ⅱ 94～115　介護過程Ⅲ（面接授業） 116～120　発達と老化の理解Ⅰ 121～130　発達と老化の理解Ⅱ 131～135　認知症の理解Ⅰ 136～145　認知症の理解Ⅱ 146～150　障害の理解Ⅰ 151～160　障害の理解Ⅱ 161～170　こころとからだのしくみⅠ 171～200　こころとからだのしくみⅡ 201～225　医療的ケア
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	68
授業科目	簿記原理
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	日商簿記３級試験に合格するための商業簿記の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	日商簿記３級試験に合格するための商業簿記の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的 2 簿記一巡 3 商品売買① 4 商品売買② 5 商品売買③ 6 現金および預金① 7 現金および預金② 8 手形および電子記録債権・債務① 9 手形および電子記録債権・債務② 10 有形固定資産① 11 有形固定資産② 12 その他の債権および債務① 13 その他の債権および債務② 14 株式会社の資本① 15 株式会社の資本② 16 税金・その他の勘定および訂正仕訳① 17 税金・その他の勘定および訂正仕訳② 18 試算表の作成① 19 試算表の作成② 20 試算表の作成③ 21 試算表の作成④ 22 試算表の作成⑤ 23 伝票① 24 伝票② 25 決算・その他の決算① 26 決算・その他の決算② 27 決算・その他の決算③ 28 決算・その他の決算④ 29 決算・その他の決算⑤ 30 決算・その他の決算⑥ 31 決算・その他の決算⑦ 32 損益計算書および貸借対照表① 33 損益計算書および貸借対照表② 34 損益計算書および貸借対照表③ 35 損益計算書および貸借対照表④ 36 損益計算書および貸借対照表⑤ 37 損益計算書および貸借対照表⑥ 38 損益計算書および貸借対照表⑦ 39 本科統一模試 40 本科統一模試　解説
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験80%　出席点20%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	69
授業科目	簿記通論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	日商簿記３級試験に合格するための商業簿記の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	日商簿記３級試験に合格するための商業簿記の応用知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　項目別答練第1回 2　項目別答練第1回　解説 3　項目別答練第2回 4　項目別答練第2回　解説 5　項目別答練第3回 6　項目別答練第3回　解説 7　項目別答練第4回 8　項目別答練第4回　解説 9　項目別答練第5回 10　項目別答練第5回　解説 11　項目別答練第6回 12　項目別答練第6回　解説 13　項目別答練第7回 14　項目別答練第7回　解説 15　項目別答練第8回 16　項目別答練第8回　解説 17　項目別答練第9回 18　項目別答練第9回　解説 19　項目別答練第10回 20　項目別答練第10回　解説 21　演習答練第1回 22　演習答練第1回　解説 23　演習答練第2回 24　演習答練第2回　解説 25　演習答練第3回 26　演習答練第3回　解説 27　演習答練第4回 28　演習答練第4回　解説 29　演習答練第5回 30　演習答練第5回　解説 31　演習答練第6回 32　演習答練第6回　解説 33　演習答練第7回 34　演習答練第7回　解説 35　演習答練第8回 36　演習答練第8回　解説 37　演習答練第9回 38　演習答練第9回　解説 39　本科統一模試 40　本科統一模試　解説
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験80％　出席点20％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	70
授業科目	簿記　３級総合
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	日商簿記３級試験に合格するための模擬試験を行う
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	日商簿記３級試験に合格するための模擬試験で合格点をとる事ができる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 日ビ直前答練① 2 日ビ直前答練①解説 3 日ビ直前答練② 4 日ビ直前答練②解説 5 日ビ直前答練③ 6 日ビ直前答練③解説 7 日ビ直前答練④ 8 日ビ直前答練④解説 9 日商直前答練① 10 日商直前答練①解説 11 日商直前答練② 12 日商直前答練②解説 13 日商直前答練③ 14 日商直前答練③解説 15 日商公開模試 16 日商公開模試解説 17 過去日商直前模試① 18 過去日商直前模試①解説 19 過去日商直前模試② 20 過去日商直前模試②解説 21 過去日商直前模試③ 22 過去日商直前模試③解説 23 過去日商直前模試④ 24 過去日商直前模試④解説 25 過去日商直前模試⑤ 26 過去日商直前模試⑤解説 27 過去日商直前模試⑥ 28 過去日商直前模試⑥解説 29 過去日商直前模試⑦ 30 過去日商直前模試⑦解説 31 過去日商直前模試⑧ 32 過去日商直前模試⑧解説 33 過去日商公開模試 34 過去日商公開模試解説 35 復習 36 復習 37 復習 38 復習 39 日商最終確認 40 日商最終確認解説
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験80%　出席点20%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	71
授業科目	商業簿記論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	日商簿記２級試験に合格するための商業簿記の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	日商簿記２級試験に合格するための商業簿記の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総論 2 現金預金① 3 現金預金② 4 現金預金③ 5 債権・債務① 6 債権・債務② 7 棚卸資産① 8 棚卸資産② 9 固定資産① 10 固定資産② 11 保証債務① 12 保証債務② 13 引当金① 14 引当金② 15 収益と費用① 16 収益と費用② 17 為替換算会計① 18 為替換算会計② 19 株式会社の純資産① 20 株式会社の純資産② 21 企業結合① 22 企業結合② 23 税金① 24 税金② 25 決算① 26 決算② 27 決算③ 28 決算④ 29 決算⑤ 30 本支店会計① 31 本支店会計② 32 連結会計① 33 連結会計② 34 連結会計③ 35 連結会計④ 36 連結会計⑤ 37 連結会計⑥ 38 連結会計⑦ 39 本科統一模試 40 本科統一模試解説
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験80%　出席点20%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	72
授業科目	総合原価計算論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	日商簿記２級試験に合格するための工業簿記の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	日商簿記２級試験に合格するための工業簿記の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の基礎・工業簿記の記帳体系① 2 工業簿記の基礎・工業簿記の記帳体系② 3 材料費会計① 4 材料費会計② 5 材料費会計③ 6 労務費会計① 7 労務費会計② 8 労務費会計③ 9 経費会計① 10 経費会計② 11 経費会計③ 12 製造間接費会計① 13 製造間接費会計② 14 製造間接費会計③ 15 部門別計算① 16 部門別計算② 17 部門別計算③ 18 工場会計① 19 工場会計② 20 単純個別原価計算 21 工企業の財務諸表 22 単純総合原価計算① 23 単純総合原価計算② 24 減損および仕損① 25 減損および仕損② 26 工程別総合原価計算① 27 工程別総合原価計算② 28 組別・等級別総合原価計算① 29 組別・等級別総合原価計算② 30 標準原価計算① 31 標準原価計算② 32 標準原価計算③ 33 標準原価計算④ 34 標準原価計算⑤ 35 原価・営業量・利益関係の分析① 36 原価・営業量・利益関係の分析② 37 直接原価計算① 38 直接原価計算② 39 本科統一模試 40 本科統一模試解説
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験80%　出席点20%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	73
授業科目	簿記　２級総合
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	８０時間
授業コマ数	４０コマ
授業概要	日商簿記２級試験に合格するための模擬試験を行う
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	日商簿記２級試験に合格するための模擬試験にて合格点をとることができる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 項目別答練① 2 項目別答練①解説 3 項目別答練② 4 項目別答練②解説 5 項目別答練③ 6 項目別答練③解説 7 項目別答練④ 8 項目別答練④解説 9 項目別答練⑤ 10 項目別答練⑤解説 11 演習答練① 12 演習答練①解説 13 演習答練② 14 演習答練②解説 15 演習答練③ 16 演習答練③解説 17 演習答練④ 18 演習答練④解説 19 演習答練⑤ 20 演習答練⑤解説 21 日ビ直前答練① 22 日ビ直前答練①解説 23 日ビ直前答練② 24 日ビ直前答練②解説 25 日ビ直前答練③ 26 日ビ直前答練③解説 27 日商直前答練① 28 日商直前答練①解説 29 日商直前答練② 30 日商直前答練②解説 31 日商直前答練③ 32 日商直前答練③解説 33 日商公開模試 34 日商公開模試解説 35 復習 36 復習 37 復習 38 復習 39 日商最終確認 40 日商最終確認解説
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験80%　出席点20%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	74
授業科目	医療概論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	医学と医療制度の成り立ちを知る
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	医療の社会的役割を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ基礎・医学編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　医療と医学① 2　医療と医学② 3　医療の倫理① 4　医療の倫理② 5　社会保障制度① 6　社会保障制度② 7　医療関連法規 8　公衆衛生
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	75
授業科目	人体構造・機能論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	人体の基本的な仕組みや働きを理解する
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	人体の構造を把握し、各臓器の役割を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ基礎・医学編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　人体の仕組み：構造① 2　人体の仕組み：構造② 3　人体の仕組み：構造③ 4　人体の仕組み：構造④ 5　人体の働き：機能① 6　人体の働き：機能② 7　人体の働き：機能③ 8　人体の働き：機能④
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	76
授業科目	臨床医学総論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	先天性の疾病や損傷、中毒及びその他の外因による疾病について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	各種疾病の概要、検査方法を理解する
教科書	診療情報管理Ⅰ基礎・医学編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　神経系、眼、耳、顔面及び頸部の先天奇形 2　循環器系、呼吸器系、呼吸器系の先天奇形 3　尿路系、筋骨格系、その他の先天奇形 4　染色体異常 5　頭部、頸部の損傷 6　上肢、下肢の損傷 7　薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒 8　損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	77
授業科目	臨床医学各論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	各疾病の特徴、症状、診断法、治療法等の基本的知識を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
教科書	診療情報管理Ⅰ基礎・医学編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　感染症および寄生虫症①　感染症総論（1）　分類 2　感染症および寄生虫症②　感染症総論（2）　伝染性感染症と医療体制 3　感染症および寄生虫症③　感染症総論（3）　日和見感染症 4　感染症および寄生虫症④　感染症総論（4）　性感染症 5　感染症および寄生虫症⑤　感染症各論（1）　通常見られる感染症１ 6　感染症および寄生虫症⑥　感染症各論（2）　通常見られる感染症２ 7　感染症および寄生虫症⑦　感染症各論（3）　寄生虫疾患１ 8　感染症および寄生虫症⑧　感染症各論（4）　寄生虫疾患２ 9　新生物①　新生物とは：その定義 10　新生物②　新生物の種類：部位、症状等（1） 11　新生物③　新生物の種類：部位、症状等（2） 12　新生物④　悪性新生物と良性新生物 13　新生物⑤　検査方法、識別方法（1） 14　新生物⑥　検査方法、識別方法（2） 15　新生物⑦　治療、臨床検査等 16　血液・代謝・内分泌等①　血液および造血器疾患（1） 17　血液・代謝・内分泌等②　血液および造血器疾患（2） 18　血液・代謝・内分泌等③　膠原病・リウマチ性疾患（1） 19　血液・代謝・内分泌等④　膠原病・リウマチ性疾患（2） 20　血液・代謝・内分泌等⑤　代謝性疾患（1） 21　血液・代謝・内分泌等⑥　代謝性疾患（2） 22　血液・代謝・内分泌等⑦　内分泌疾患（1） 23　血液・代謝・内分泌等⑧　内分泌疾患（2） 24　精神・脳神経・感覚器等①　中枢神経と末梢神経（1） 25　精神・脳神経・感覚器等②　中枢神経と末梢神経（2） 26　精神・脳神経・感覚器等③　脳疾患・脳血管疾患（1） 27　精神・脳神経・感覚器等④　脳疾患・脳血管疾患（2） 28　精神・脳神経・感覚器等⑤　感覚器疾患（1） 29　精神・脳神経・感覚器等⑥　感覚器疾患（2） 30　精神・脳神経・感覚器等⑦　精神および行動の障害（1）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	78
授業科目	臨床医学各論Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	各疾病の特徴、症状、診断法、治療法等の基本的知識を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
教科書	診療情報管理Ⅰ基礎・医学編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　循環器疾患①　心臓疾患：先天性心疾患、冠動脈疾患 2　循環器疾患②　心臓疾患：不整脈、特発性心筋症（2） 3　循環器疾患③　血圧異常：本態性高血圧、二次性高血圧 4　循環器疾患④　血管疾患：脳血管疾患、末梢動脈疾患 5　循環器疾患⑤　血管疾患：静脈疾患、肺動脈疾患 6　呼吸器疾患①　感染症 7　呼吸器疾患②　呼吸不全 8　呼吸器疾患③　換気障害 9　消化器疾患① 10　消化器疾患② 11　肝臓・胆嚢・膵臓疾患① 12　肝臓・胆嚢・膵臓疾患② 13　腎臓疾患① 14　腎臓疾患② 15　泌尿器系疾患① 16　泌尿器系疾患② 17　妊婦と出産① 18　妊婦と出産② 19　正常分娩と異常分娩① 20　正常分娩と異常分娩② 21　女性特有の疾患① 22　女性特有の疾患② 23　新生児特有の疾患 24　運動機能の疾患① 25　運動機能の疾患② 26　筋肉の疾患① 27　筋肉の疾患② 28　骨の疾患① 29　骨の疾患② 30　皮膚疾患
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	79
授業科目	医学・医療用語
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	医療機関で使用される用語について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	用語を理解し、専門分野でのコミュニケーションを図る
教科書	診療情報管理Ⅱ基礎・医学・医療用語編（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　医学用語の基礎① 2　医学用語の基礎② 3　解剖・機能の用語 4　症状・症候の用語① 5　症状・症候の用語② 6　検査の用語 7　診断の用語 8　治療の用語
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	80
授業科目	医療管理総論
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	「人的資源」「物的資源」「財的資源」を具体的に理解する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	医療の実務に対応するための知識を充実させる
教科書	診療情報管理Ⅲ専門１章～７章（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　医療管理総論①　診療情報管理と診療情報管理士 2　医療管理総論②　医療資源 3　医療管理総論③　日本の医療制度（1）医療保障 4　医療管理総論④　日本の医療制度（2）医療制度の特徴と成り立ち 5　医療管理総論⑤　日本の医療制度（3）諸外国の医療制度、国民医療費の現状と将来 6　医療管理総論⑥　医療の需要と供給 7　医療管理総論⑦　地域医療（医療供給体制） 8　医療管理総論⑧　医療関連の法規定
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	81
授業科目	医療管理各論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	４５時間
授業コマ数	２３コマ
授業概要	病院を適正に維持、運営していくうえで重要な項目について基礎的な知識を身につける
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	さまざまな医療専門職を有効に結びつけるために医療管理の必要性を理解し、 診療情報管理士として学んだことを生かす応用的な業務の知識を深める
教科書	診療情報管理Ⅲ専門１章～７章（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　病院の経営管理①　病院経営管理 2　病院の経営管理②　組織と機能・管理と組織 3　病院の経営管理③　財務・経営・人事・労務・施設管理 4　医療管理①　医療・診療・看護部門 5　医療管理②　教育研究・診療情報管理・事務部門 6　医療管理③　施設・機器維持管理・労働安全衛生部門 7　チーム医療①　チーム医療とは 8　チーム医療②　チーム医療の主な活動・チーム医療の推進 9　医療保険制度①　医療保険の種類と保険給付・保険給付外 10　医療保険制度②　診療報酬制度 11　医療保険制度③　保険診療と医療費の支払いの仕組み・診療報の請求について 12　わが国の診断群分類①　ケースミックス区分法と診断群分類 13　わが国の診断群分類②　診断群分類誕生の背景 14　わが国の診断群分類③　ＤＰＣ・ＤＰＣと包括評価 15　介護保険制度の概要 16　安全管理①　医療安全概論・医療におけるリスクマネジメント 17　安全管理②　ヒューマンエラー・医療事故と医療過誤、医事紛争 18　医療の質管理①　医療の質と保証・チーム医療における診療情報共有 19　医療の質管理②　医療のマネジメントシステム・医療の質の評価と公表 20　診療情報管理における診療報酬請求データの活用①　医療マーケティング 21　診療情報管理における診療報酬請求データの活用②　診療情報管理におけるデータの活用 22　診療情報管理における診療報酬請求データの活用③　電子カルテと医事会計データ 23　診療情報管理における診療報酬請求データの活用④　診療情報管理データと医事会計データ
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	82
授業科目	保健医療情報学
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	ITを活用した診療情報がいかに医療の質の向上に貢献しているか知る
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	診療データ・診療情報を有効かつ的確に処理する仕組みを理解する
教科書	診療情報管理Ⅲ専門１章～７章（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　医療情報学とは・医療情報の特徴と種類 2　情報とシステム・ITの基礎 3　行政の動向に見る医療情報化の流れ 4　医療情報システム 5　医療情報の標準化の動向 6　意思決定支援 7　医療データの評価 8　情報セキュリティ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	83
授業科目	医療統計Ⅰ・Ⅱ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	診療情報の収集、整理、集計、分析を行い判断を下す資料作成の重要性を知る グラフ表現や一般的に用いられる病院統計、疾病統計について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	診療情報を活用する手段として、データ処理の基礎を身につける
教科書	診療情報管理Ⅲ専門１章～７章（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　統計的方法 2　データの要約 3　統計学的推測の基礎①　母集団と標本の考え方・母集団の特徴に関する記述 4　統計学的推測の基礎②　正規分布・母平均の区間推定 5　統計的仮設検定 6　仮設検定にともなう２種類の誤り 7　よく使う検定手法 8　２つの量的変数の関係 9　データのグラフ表現①　データの視覚化 10　データのグラフ表現②　各種のグラフとその用途 11　病院の統計資料①　病院統計の作成とその意義 12　病院の統計資料②　主な統計調査と評価指標 13　病院の統計資料③　主な医療評価指標 14　病院の統計資料④　経営管理指標 15　臨床研究の主な手法と医学系研究に関する倫理指針
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	84
授業科目	診療情報管理Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	４５時間
授業コマ数	２３コマ
授業概要	診療情報管理の意義、診療情報管理士の役割や実務について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則等の基本事項についての知識を習得する
教科書	診療情報管理Ⅳ専門８章～１２章（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　診療情報管理の意義と役割①　用語の定義・診療記録の価値 2　診療情報管理の意義と役割②　診療情報管理の役割 3　診療情報管理の歴史 4　診療情報管理と法規等①　診療記録の記載と保存・電子化等に関する法規 5　診療情報管理と法規等②　医療事故にともなう法的責任・診療情報の守秘に関する法規・個人情報の保護に関する法規 6　診療情報管理と法規等③　個人情報の取り扱い、診療情報の提供等 7　診療記録の記載方式 8　診療情報の記載 9　診療情報管理士について 10　診療情報管理士の基本業務 11　個人情報保護の視点からの保管管理 12　紙カルテ運用における診療情報管理 13　電子カルテ運用における診療情報管理 14　診療情報の提供に係る業務 15　診療情報管理士による改善への取り組み 16　診療情報管理士の活動組織 17　DPC制度と実務①　DPCと診療情報管理士の関わり 18　DPC制度と実務②　病院指標の公開と診療情報管理士 19　DPC制度と実務③　データ精度と診療情報管理士 20　医師事務作業補助者の業務①　医師事務作業補助者の業務と体制 21　医師事務作業補助者の業務②　医師事務作業補助者と診療情報管理士の関わり 22　がん登録の実務について 23　レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB)について
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内　容
科目番号	85
授業科目	国際統計分類Ⅰ・Ⅱ
実務家教員授業	－
	－
学部・学科	医療管理２年制学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	人口動態統計や国際統計分類ファミリーについて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	ICDの構造をはじめ、診療情報管理士としての活用方法を身につける
教科書	診療情報管理Ⅳ専門８章～１２章（一般社団法人日本病院会）
特記	
授業計画	1　国際疾病分類論①　国際疾病分類の歴史 2　国際疾病分類論②　国際疾病分類の現状 3　国際疾病分類論③　国際疾病分類の構造 4　国際統計分類ファミリー論 5　国際疾病分類の利用①　原死因選択ルール 6　国際疾病分類の利用②　主要病態のコーディングと再選択ルール 7　国際疾病分類の利用③　診断群分類における国際疾病分類の利用 8　国際疾病分類①　ＩＣＤ-１０準拠の概説 9　国際疾病分類②（ＩＣＤ）編さんの基準とその特徴 10　国際疾病分類③　内容例示表と索引表の使用方法 11　国際統計分類①　複数病態分類・複合病態分類及び二重分類 12　国際統計分類②　内容例示表・索引表で用いられている表示記号と符合 13　国際疾病分類④　用語の定義及び傷病名の構成 14　国際疾病分類⑤　傷病名のコード索引方法 15　国際疾病分類⑥　コーディング支援ソフトウェアの利用
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	